

## 秋の到来

校長 中基 信夫



昇降口の前で下校の挨拶をしていると、その時間は虫の声でいっぱいになります。どこにいるのだろう？と思うくらいの数です。部活が終わって慌ただしく帰っていく子どもたちには、この音色は耳に入っていないかも知れません。それにしても臼井中の秋は、この虫の音色によって始まります。

校舎内では、教室棟に吹き込む秋風がとても心地よく、体育から戻った子どもたちの火照った体を冷やしてくれます。校内で一番涼しくないのが校長室…。特に午後は西日がきつく、サウナ状態となります。窓を開けても風が抜けず、おまけに蚊が入ってきます。虫よけ剤を吊るしましたが全く効果なし…。これがクリスマスの頃になると、ちょうど良い室温となりますが…。

グラウンドのいちょうの木には銀杏がそろそろ落ち始めました。もうすぐ校庭の木々の紅葉も始まります。